

調査研究結果の取りまとめ、報告を進めています

(令和5年10月～12月)

■北海道農産物協会委託事業研究会議

(10月6日)

委託元への中間報告に向けて、これまでの調査結果を集約するとともに報告様式を確認しました。

■「わがマチの自慢」の取材

(10月19日)

上士幌町で取材を行いました。

■北農五連サポート協議会委託事業中間報告

(10月17日)

対象とする三J Aの地域農業振興計画の検証に係る中間報告を委託元に対して行いました。

■ホクレン営農支援センター委託事業中間報告

(10月23日)

スマート農業に関する需要や先進技術調査事業について、これまでの調査内容を踏まえた今後の取進めについて確認しました。

■韓国からの研修受け入れ

(10月17日)

国立韓国農水産大学の李教授他三名の視察研修を受入れ、両国の農業情勢に関して情報交換を行いました。

■北海道農産物協会委託事業中間報告

(10月31日)

食料品卸売業の将来展望に係る中間報告として、これまでの調査結果と今後の取進めについて委託元に対して報告しました。

■ホクレン米穀部委託事業現地調査

(10月4日、13日、18日)

富良野市・厚真町・青森県十和田市において、稲わらの利活用状況現地調査を行いました。

■ホクレン営農支援センター委託事業技術調査

(11月1日、10日、14日)

スマート農業に関連する先進技術調査を行いました。

■ホクレン米穀部委託事業結果報告 (11月15日)

稲わらの搬出と飼料等供給の事例研究結果の報告を行いました。

■北農五連サポート協議会委託事業中間報告

(11月16日、20日、12月12日)

三JAの地域農業振興計画の検証結果をJA経営者などに對して行いました。

■第四回理事会

(11月21日)

上半期の事業進捗を報告するとともに、直近の事業概況と今後の取組みについて協議しました。

■令和五年度モニター会議

(11月21日)

北農ビルにおいて、六名のモニターが出席し開催しました。

■北海道農業公社委託事業に関する研究班会議 (12月13日)

資材価格高騰下での新規参入者の状況について、道内各地でのこれまでの事例調査中間報告に向けた研究班会議を開催しました。

■ホクレン営農支援センター委託事業結果報告 (12月14日)

スマート農業に関する需要や先進技術調査事業について、中間報告を踏まえた調査内容を付加し委託元に最終報告しました。

■ホクレンてん菜業務部委託事業結果報告

(12月19日)

水田転作地帯における畑作の実態および動向調査結果を委託元に最終報告しました。

■北農五連サポート協議会委託事業報告

(12月25日)

JAの地域農業振興計画の検証結果を委託元に報告しました。



研究会・研修会等への報告者・講師の派遣

○「中央アジア地域農民組織強化研修」

主催 JICA北海道
とき 令和5年10月16日
テーマ 研修のポイント
講義 坂下 明彦(当研究所・所長)

○「中央アジア地域農民組織強化研修」

主催 JICA北海道
とき 令和5年10月20日
テーマ 農協概論
講義 坂下 明彦(当研究所・所長)

○「中央アジア地域農民組織強化研修」

主催 JICA北海道
とき 令和5年10月26日
テーマ アクシヨンプランの指導
コース長 坂下 明彦(当研究所・所長)

○「中央アジア地域農民組織強化研修」

主催 JICA北海道
とき 令和5年11月1日
テーマ アクシヨンプランの指導
コース長 坂下 明彦(当研究所・所長)

令和5年度農業総合研修会開催のお知らせ

研修テーマ：世界のGAPは環境保全型農業から
環境再生型農業へ

講師：一般社団法人 日本生産者GAP協会
理事長 田上隆一氏

開催日時：令和6年2月28日(水)
13時30分～15時30分

開催場所：北農ビル19階 第3・4会議室

参加料：無料

参加申込締切：令和6年2月21日(水)

問い合わせ：一般社団法人 北海道地域農業研究所
電話：011-757-0022
ファックス：011-757-3111
E-mail：office47@chiikinouken.or.jp

○「令和5年度「第54期生」報徳講義(後期)」

主催 J Aカレッジ
とき 令和5年12月8日
テーマ 協同組合と報徳
講演 石田 健一(当研究所・常務理事)